

【リハビリテーション学科 言語聴覚療法学専攻】2016～2018年度(平成28～30年度)入学者用

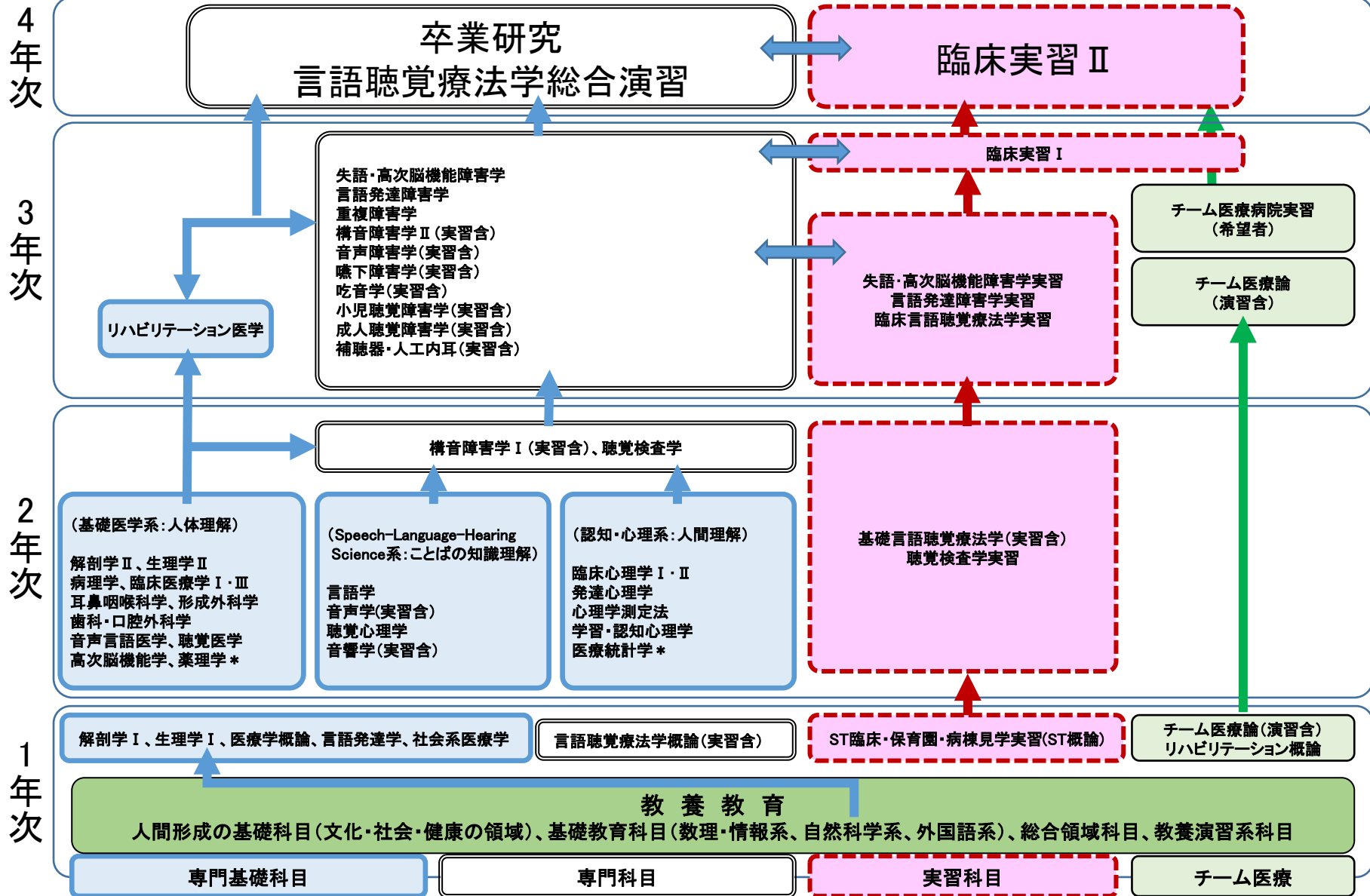
DP1: 幅広く深い人間理解ができる。



DP2: 言語、音声、聴覚、コミュニケーションや、摂食・嚥下などに障害をもつ人たちが、豊かで質の高い生活を送れるようにするため、障害についての知識や、訓練・指導を行うための専門性の高い技術を身につけている。



DP3: 医療のみならず、教育・福祉の現場においてもチームの一員として主体的に活動しうる力がある。



無印: 必修科目、*: 必修選択科目、+: 自由選択科目

【リハビリテーション学科 言語聴覚療法専攻】2015年度(平成27年度)入学者用

DP1: 幅広く深い人間理解ができる。



DP2: 言語、音声、聴覚、コミュニケーションや、摂食・嚥下などに障害をもつ人たちが、豊かで質の高い生活を送れるようにするため、障害についての知識や、訓練・指導を行うための専門性の高い技術を身につけている。



DP3: 医療のみならず、教育・福祉の現場においてもチームの一員として主体的に活動する力がある。



4
年次

言語聴覚療法学総合演習、卒業研究

臨床実習Ⅱ

3
年次

臨床実習Ⅰ

リハビリテーション医学

失語・高次脳機能障害学(実習含)、
言語発達障害学(実習含)、
重複障害学、
構音障害学Ⅱ(実習含)、
吃音学、
音声障害学、
小児聴覚障害学、
成人聴覚障害学(実習含)、
補聴器・人工内耳(実習含)、
嚥下障害学(実習含)

失語・高次脳機能障害学実習、
言語発達障害学実習、
音声障害学・吃音学実習、
小児聴覚障害学実習

チーム医療病院実習
(希望者)

チーム医療論
(演習含)

2
年次

言語聴覚療法学概論Ⅱ(実習含)、
構音障害学Ⅰ(実習含)、
聴覚検査学

(基礎医学系: 人体理解)
解剖学Ⅱ、生理学Ⅱ、
病理学、臨床医療学Ⅰ、臨床医療学Ⅲ、耳鼻咽喉科学、形成外科学、歯科・口腔外科学(実習含)、
音声言語医学、聴覚医学、
高次脳機能学、医療学概論Ⅱ*

(Speech-Language-Hearing Science系: ことばの知識理解)
言語学、音声学、
言語発達学、
言語心理学、
聴覚心理学、
音響学(実習含)、
英語CⅠ

(認知・心理系: 人間理解)
臨床心理学Ⅰ、臨床心理学Ⅱ、
発達心理学、
心理学測定法、
学習・認知心理学、
社会系医療学、
医療社会学*、
医療統計学*

言語聴覚療法学概論Ⅱ、
音声学実習、
音響学実習、
聴覚検査学実習

1
年次

解剖学Ⅰ、生理学Ⅰ、医療学概論Ⅰ

言語聴覚療法学概論Ⅰ(実習含)

ST臨床・保育園・病棟見学実習(概論Ⅰ)

チーム医療論(演習含)、
リハビリテーション概論

教養教育

人間形成の基礎科目(文化・社会・健康の領域)、基礎教育科目(数理・情報系、自然科学系、外国語系)、総合領域科目、教養演習系科目

専門基礎科目

専門科目

実習科目

チーム医療

無印: 必修科目、*: 必修選択科目、+: 自由選択科目